



徳島新聞 平成26年5月18日(日)



心房細動から脳を守る新しい薬と心房細動を治すアブレーション治療

井上 耕一氏

高齢化とともに房細動の患者が人によって大増え... 心臓細動になっても心臓の中を... 血液がうまくめぐらぬ、一などの病気があつたと...

自分に合う治療法選択

自分に合う治療法を選択する。アブレーションは有効な治療法であるが、患者の体質や病状によって異なる。...



不整脈をとりまく最新医療機器とは? ベースメーカから植え込み型除細動器まで

飛梅 威氏

ペースメーカや植え込み型除細動器などの機器が、心臓の電気的リズムを正常にするために使われる。...



心房細動のアブレーションを体験して 宮本 恵美子氏

手術受け心も体も快調

2年前の秋、家事をテラアブレーションを夜が経たず再発。手術を受け、心も体も快調になった。...



機器の長所と短所知る

ペースメーカや植え込み型除細動器の長所と短所を知る。ペースメーカはリズムを一定にするが、電池切れのリスクがある。...

事前に寄せられた質問の中から代表的なものについて講演した添木、今中、井上、飛梅の4氏が回答した。座長は佐田教授が務めた。抜粋して紹介する。

パネルディスカッション

第2部 不整脈診療の最前線

問い 危険性の低い不整脈は多く出て心臓の負担にならないか。...

添木氏 期外収縮は危険性が低い不整脈は心臓の負担にならない。...

症状や薬 専門医に相談を

問い 危険性の低い不整脈は多く出て心臓の負担にならないか。...